

主催：一般社団法人北海道環境保全技術協会

令和4年度第2回環境保全技術セミナーのご案内

日時：令和5年2月24日（金） 14時00分～16時20分

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

【セミナーの内容】

1. 『エア・ウォーターの地域脱炭素取組みについて』

〔概要〕 当社は「地球の恵みを、社会の望みに。」をパーパスとして、空気や水などの地球資源を無駄なく使用、循環させる地球資源循環を目指して事業を展開している。ここ数年では、2050年の脱炭素社会実現に向けて、地域の特色に合わせたカーボンニュートラルエネルギーの創出や地産地消型のサプライチェーンモデル構築に係わる取組みを推進しており、その事例について紹介する。

〔発表者〕 エア・ウォーター株式会社 グループテクノロジーセンター
地球環境システム開発センター 西川 智大氏

2. 『カーボンニュートラルに向けたCO₂地下固定実験の紹介と大深度地層処分事例の紹介』

〔概要〕 近年、カーボンニュートラルに向けた様々な研究や実証実験、実務事例等が行われてきており、弊社においてもこれらの一翼を担う二酸化炭素の地下固定実験業務に従事した。弊社は大深度ボーリングにより二酸化炭素を地下に固定するための実験孔を掘削したが、実験孔の設置にあたり特に考慮した点や技術的な課題等も含め、ここで紹介する。また、このほか大深度における地層処分研究業務についてもその概要を交えて簡潔に紹介したい。

〔発表者〕 株式会社地圏総合コンサルタント 札幌支店 技術部調査室 室長 十鳥 恭一氏

昨年度、第一回と同様に今回もコロナ対策のためオンライン（Zoom）による開催となった。

Zoom参加者72名、会場参加者11名で通信トラブルもなく、大変貴重な技術、事例を紹介いただきました。

アンケート結果（回答率98.6%）からもカーボンニュートラルに対する関心の高さがうかがえ、両講演とも大変好評でした。今後も脱炭素関連のセミナーの開催を望む声も多数ありました。